

2011年度番組タイトル一覧

<http://www.chuo-u.ac.jp/chuo-u/kairou/>

第80回

「困難を有する子ども」の
支援を問いか
ける



古賀 正義
文学部教授

第81回

液状化災害の現状



國生 剛治
理工学部教授

第82回

多文化主義の国カナダを学び
カナダに学ぶ



佐藤 信行
ロースクール教授

第83回

伝統文化の空間演出



黒田 絵美子
総合政策学部教授

第84回

高橋流野球道



高橋 善正
前硬式野球部監督

第85回

新時代の雇用創造



—地域から日本の
元気を取り戻す—

松丸 和夫
経済学部教授

学生記者が取材・編集する大学広報誌

Hakumon

Chuo
ちゅうおう

2012

早春号

2012年(平成24年)3月24日発行 No.225

発行 中央大学広報室

〒192-0393
東京都八王子市東中野742-1

〈編集担当〉

『Hakumonちゅうおう』編集室

☎042-674-2048

印刷 泰成印刷株式会社
〒130-0026
東京都墨田区両国3-1-12
☎03-3631-8141

編集室

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。昨年度の卒業式は、直前の3月11日に発生した東日本大震災の影響で中止になりました。今年度は2年ぶりの卒業式になります。晴れの記念日を迎えることができなかった一年先輩の気持ちに想いを馳せながら、卒業式を迎えられたらいかがでしょうか。

卒業式は人生の大きな節目でもあります。とりわけ大学でのそれは、小学校、中学校、そして高等学校へと巣立つ門出であり、おのずから感慨深いものがあると思います。卒業式は儀式ではありませんが、厳粛な雰囲気の中で、そうした人生の

節目にひたる時間を持つことは、大変意義深いことですし、新社会人として船出する気概を新たにしようという意図に違いありません。ぜひ、中央大学に誇りをもって立つていただきたいと思います。かく言う私もこの3月末をもって中央大学を「卒業」することになりました。5年間、編集長を務めさせていただきました。次号の春季号をもって計25号の「Hakumonちゅうおう」を発行することになります。

この間、取材を通して多くの知己を得ることができ、おかげさまで私の人生に新しいステージをつくることができましたと思っております。僥越ですが、紙上を借りて、お世話いただいた方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。

(編集長 伊藤博)